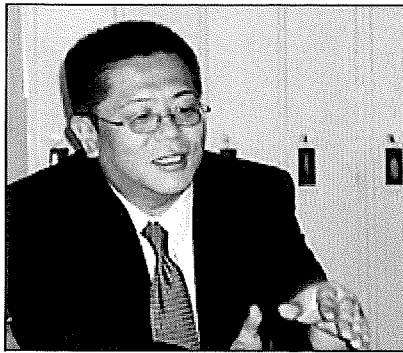


# とよなか 企・業・探・訪

豊中にこの企業あり！  
活躍する会員企業の概要・事業展開などを中心にご紹介します。

## 第31回 (株)山本水圧工業所



山本 知弘 代表取締役社長

(株)山本水圧工業所

本社…大阪府豊中市庄本町2-8-8  
事業内容…油・水圧応用機械装置及  
び各種油・水圧機器製造販売  
TEL…06-6334-4651(代)  
URL…<http://www.hyprex.co.jp/>

### ■油圧技術を築いた歩み

山本水圧工業所(以下、山水(ヤマスイ))は昭和5年に山本知弘社長(平成14年就任)の祖父・山本俊雄氏により水圧機専門製造販売として大阪市浪速区で創立された。昭和24年にYS搾油機を開発し、出品したステートフェア一展では最優秀機としてブルーリボン賞を受賞。同年、農林、通産省より油糧機器重要工場に選定されて以後、油水圧治具・作業工具・イージーパイプベンダー・ギヤーポンプ等、次々と開発・製品化。昭和34年には現在地に工場を新設し移転。昭和47年に山本和市氏(現相談役)が社長に就任してからは特許製品を多数開発。ハイドロフォーミングマシン、CNCパイプベンダー、耐圧試験機で国内トップメーカーとなっている。

### ■ハイドロフォーミングマシン

山水の製品群を大別すると、ハイドロフォーミングマシン・CNCパイプベンダーを始めとする塑性加工技術の「フォーム」、鋼管耐圧試験機・バルブ耐圧試験機の「テスト」、水圧ジェットカッター・超高压発生装置の「ジェット」、油圧・水圧手動ポンプの「イージー」の4分野。なかでも、山水自慢の製品が「ハイドロフォーミングマシン」。ハイドロフォーミングとは曲げ加工、潰し加工、スピニング、スエーピング、穴あけ等より高度な複合加工を伴う技術で、他の加工法には無い高水圧を扱う技術。主にエンジンクレードル、フレームレールといった自動車品、配管用フレキシブルチューブの成形・加工に使われている。これらの製造には「ペンディング」↓「プリフォーミング」↓「ハイドロフォーミング」と3つの工程が必要だが、山水はこの3工程の一貫システムを提供できる唯一の国内メーカー。これが国内シェア1位の強みとなっている。



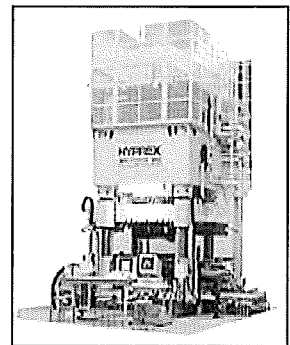
▲伝統ある商標「HYPREX」

### ■「HYPREX」ブランド

競合企業を挙げるとすれば、国内企業も然ることながら、ドイツ企業が手強い。それは製品力で勝っていても、プレゼン・PR力で相手が若干うわ手であるためだ。ただし山水もブランド力では業界随一。

伝統ある商標は「HYPREX」。その言葉には・High Pressureを究める・High Precisionを重んじる、・ECS(Electronics Control System)を活かす、・REX(王様)の風格を持つ世界ブランドに、という四つの願いが込められている。

環境にやさしい水を活かした技術で、多様な産業の省力化、ハイグレード化、安全性の向上に大きく貢献している山水。油圧技術の豊かな経験と実績を活かし、新製品の開発によって時代を大きく先取りしている「可能性企業」は世界の中でもその存在感を増している。



▲HFP-1500-200型  
ハイドロフォーミングマシン

この記事は「とよなかCHAMBER」2004年7月号に掲載されたものです。